



2017年4月14日
エルピクセル株式会社

報道関係者各位

LPixelの医療画像診断支援ソフトウェアの研究・開発が、エムスリー株式会社の「エムスリーAIラボ」に採択されました。

エルピクセル株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役：島原佑基、以下「LPixel」）の医療画像診断支援ソフトウェアの研究・開発が、エムスリー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：谷村格、以下「エムスリー」）が開始した人工知能（以下、「AI」）を活用した医療機器・サービスの研究開発支援事業「エムスリーAIラボ」の第一号案件として採択されました。

■エムスリーAIラボについて

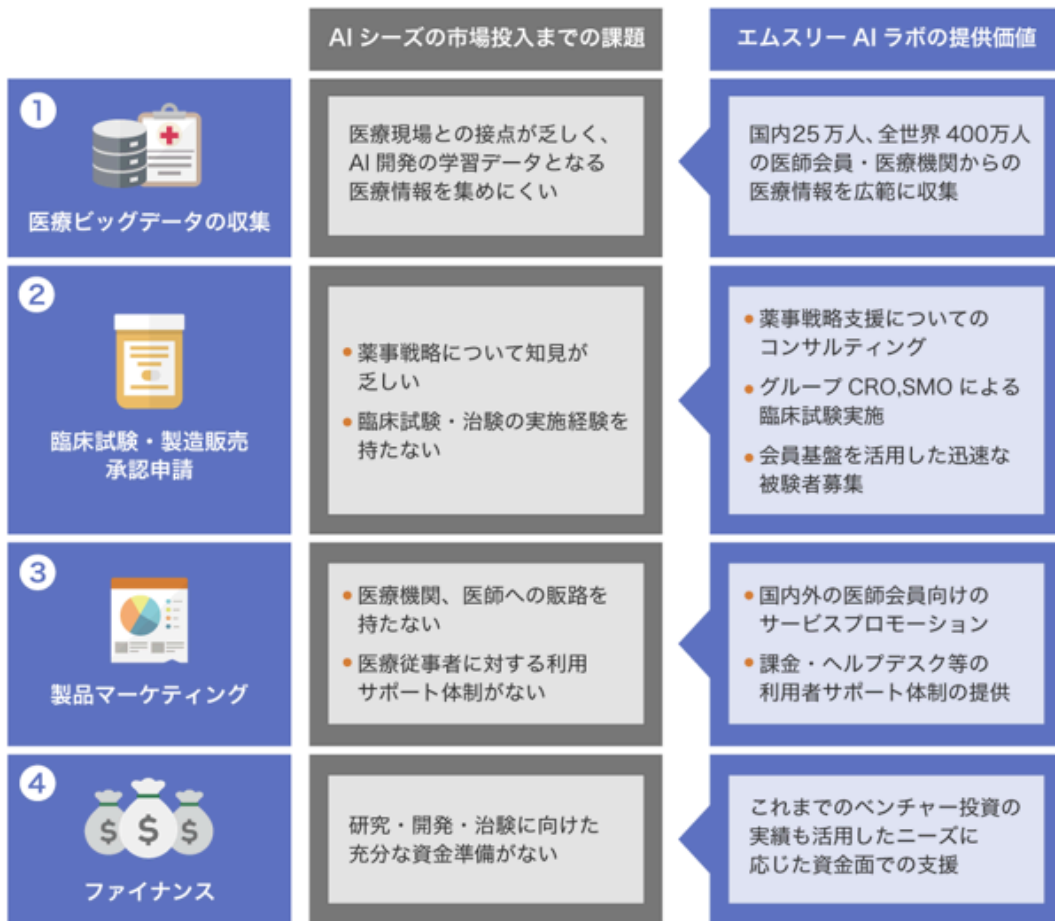
AIを活用した医療機器・サービスの研究開発から製造販売承認申請、承認後の販売までを、専門性を持ったエムスリーグループ会社全体で一貫して支援する、AI×医療のプロジェクトに特化した開発支援事業です。

AIを活用した医療機器・サービスを研究開発する企業やプロジェクトに、エムスリーのコンサルタントが伴走し、戦略立案をサポート。上市までの各プロセスにおいて、必要に応じエムスリーグループの最適なサービスを提供することで、AI技術シーズをより早く・より価値の高い形で医療現場・患者に届ける支援を行うサービスです。

エムスリー AI ラボ

ミッション

人工知能の技術を、より早く・より価値高く、医療現場に届ける



■LPixel の医療画像診断支援ソフトウェアの研究・開発について

LPixel は、がんや脳血管疾患などを対象とした画像診断支援システムの開発を行ってきました。2次元画像に限定せず、X線 CT や MRI、顕微鏡などの3次元方向の情報を含む画像も対象とし、読影医による画像診断を支援するシステムを開発しています。

今回、エムスリーAI ラボにおいて、研究開発のための医療画像を m3.com 等を通じて医師・医療機関から安全に収集する支援が開始されました。今後、同支援を活用した多数の放射線科医による試用や効用の研究を行い、エビデンスの構築を目指していきます。

エルピクセル株式会社について

エルピクセル株式会社は、ライフサイエンス領域の画像解析に強みを持つ東京大学発のベンチャー企業です。医療・製薬・農業などのライフサイエンス領域に対して画像解析技術とりわけ人工知能技術を応用することで、高精度のソフトウェアを開発してきました。現在、国立がん研究センターをはじめ複数の医療機関と連携し、人工知能を活用した医療画像診断支援の研究開発を進めています。ホームページ：
<https://lpixel.net>

本件に関するお問い合わせ

エルピクセル株式会社 広報担当：五十嵐 美樹

TEL：03-6327-3992

Email：pr@lpixel.net